障害者生活支援センターたかまつだより

活動報告①～『ピアサポーター当事者語りの会』～

支援センターたかまつではピアサポーター活動の周知・活躍の場づくりの一つとして、かがわ総合リハビリテーションセンターの職員に向けて『当事者語りの会』を行っています。今年度はピアサポーターの草水晃さんをお招きし、リハビリテーション病院看護・リハビリテーション部職員を対象として、受傷からこれまでの経緯、入院中に感じたこと、退院後の生活、ピアサポーター活動などへの想いについて語っていただきました。

ある日突然、事故によって草水さんの日常生活は一変します。入院時の心の葛藤、退院しても思うようにならない体、落ち込んでいく心など、その当時の思いを率直に語ってくださいました。「職員との信頼関係（ラポール）が大事。」「体が動かなくても心が前を向けば人生は何度でもやり直せる。」という言葉が印象的でした。今後は自分が立ち上げた会社を通じて社会参加を行いたい、ピアサポートを通して支える側として動いていきたいという熱い想いも伝わってきました。参加者からは「熱意をもって関わって欲しかったとの言葉が印象に残った。介入のやり方を見直していきたい。」「患者さんと関わっていく際の『前向きに』『寄り添って』がとても大切だと改めて知ることができた。」などの感想が寄せられ、日々の仕事へのモチベーションアップにつながる機会となりました。

今回は例年と少し手法を変え、登壇者と参加者の距離を近くし、事前に職員から募った質問事項をいくつかピックアップしてお答えいただく座談会形式としました。草水さんから職員に対する質問もあり、これまでの語りの会と比べて活発な意見交換の場となりました。「人前で話をするのは初めてですごく緊張した。」と仰っていた草水さんですが、そのようなことを感じさせず、分かりやすいお話だったと大変好評でした。草水さん、貴重なお話をありがとうございました。

活動報告②～下笠居地区「ふれあいサロン」～

支援センターたかまつでは、基幹相談支援センター地域拠点として、担当地区で行われる会議やイベントに参加させていただいています。下笠居地区では、下笠居コミュニティセンターにて毎月第2日曜日（1月と8月は休み）に『ふれあいサロン』を開催しており、2月は防災について考える会が催されました。

まず、下笠居地区自主防災組織連絡協議会の亀田様から「必ず起こる南海トラフ地震に備える～自分と家族の命を守るために今できること～」をテーマに、“自分の命は自分で守る”という趣旨の講演がありました。南海トラフ地震の特徴として「記録として残っている最古の684年の白鳳地震から最も新しい1946年の昭和南海地震まで、90年～150年の間隔で繰り返し発生している（配布資料より引用）」との説明がありました。現在、約80年間南海トラフ地震は起きておらず、いつ起きてもおかしくない状況のため、日頃からの備えが必要との話もありました。家具などの転倒を防ぐための器具や非常食が展示されており、実際に手に取ることができました。

政府広報オンラインによると、災害時に備えた備蓄品として「飲料水（1人1日3ℓを目安）、アルファ米などのご飯を1人5食分、チョコレート、乾パンなど最低3日分の食糧」を備えておくといいそうです。また、カセットコンロがあれば湯を沸かすことができるため、レトルト食品を温めたり、カップ麺などを作ったりすることができます。カセットボンベは「1人で1週間あたり約6本必要」とのことです。

避難場所の確認や非常食などの準備をして、地震に対する備えを平常時にしておくことの大切さを改めて感じるきっかけになりました。皆さんも家族や支援者などと地震を含む防災の話をしてみてはいかがでしょうか。

活動報告③～『年間活動報告』～

令和7年度に支援センターたかまつの職員が参加したセミナーや研修・会議など（一部）を報告します。

- 地域自立支援協議会の運営に関わるもの

・自立支援協議会運営会議　・権利擁護部会　・身体障害者支援部会　・相談支援事業所部会
・居宅サービス事業所部会　・精神保健福祉部会　・医ケア部会　・差別解消法講演会

- 広報・他機関連携に関わるもの

・支援センター連絡会　・東部支援センター連絡会　・支援学校進路相談会　・事例検討会

- ピアサポーターに関わるもの

・ピアサポーター連絡会　・病院職員向け講演会

- その他

・アルプスかがわ地域会　・高次脳支援者養成研修　・児童発達支援管理責任者指導者養成研修
・医ケア研修　・オープンダイアローグ研修

福祉センターからのお知らせ

★2026年前期スポーツ・文化教室の募集を開始しました。

★障害者等IT活用支援事業を行っています。

☆お問合せはこちらへ　↓
かがわ総合リハビリテーション福祉センター
TEL:087－867－7686/FAX:087－867－0420

☆スポーツ・文化教室の申込はこちらから　→

【発行】 障害者生活支援センターたかまつ
〒761-8057　香川県高松市田村町 1114 番地　かがわ総合リハビリテーション福祉センター内
電話　087-815-0330　/　FAX　087-867-0420
ホームページ　http:/www.kagawa-reha.net/shogai-shien.html
利用時間　月～金曜日、第 1・3 日曜日　午前 9 時～午後 5 時（第 2・4 金曜日は午後 7 時まで）
※年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）及び祝日を除く